

平成27年度当初予算を可決

# 魅力あるまちづくりを



開会を宣言する三角議長

平成27年第1回定例会は、3月3日から19日までの17日間で行われ、提案された議案25件および議員提出議案1件は、原案のとおり可決されました。

## 待機児童解消に

3月議会では、平成27年度の当初予算を審議し、すべての会計予算が可決されました。一般会計は、総額83億7千万円（前年度比5・8%増）と、過去最大の予算規模となりました。

### 一般会計

#### 歳入

町税の総額は、25億9931万7千円（前年度比1・1%増）で2885万円の増収を見込んでいます。

地方消費税交付金は、消費税率引き上げの効果により、1億4千万円増額の3億8千万円を計上。

国庫支出金は、子ども・子育て支援新制度開始に伴う施設型給付費、障害者自立支援給付費、社会保障・番号制度システム整備費補助金など、あわせて9億7752万5千円（2・3%増）となりました。

分担金及び負担金では、中学校ランチサービス負担金2160万円が新規に追加されました。

#### 歳出

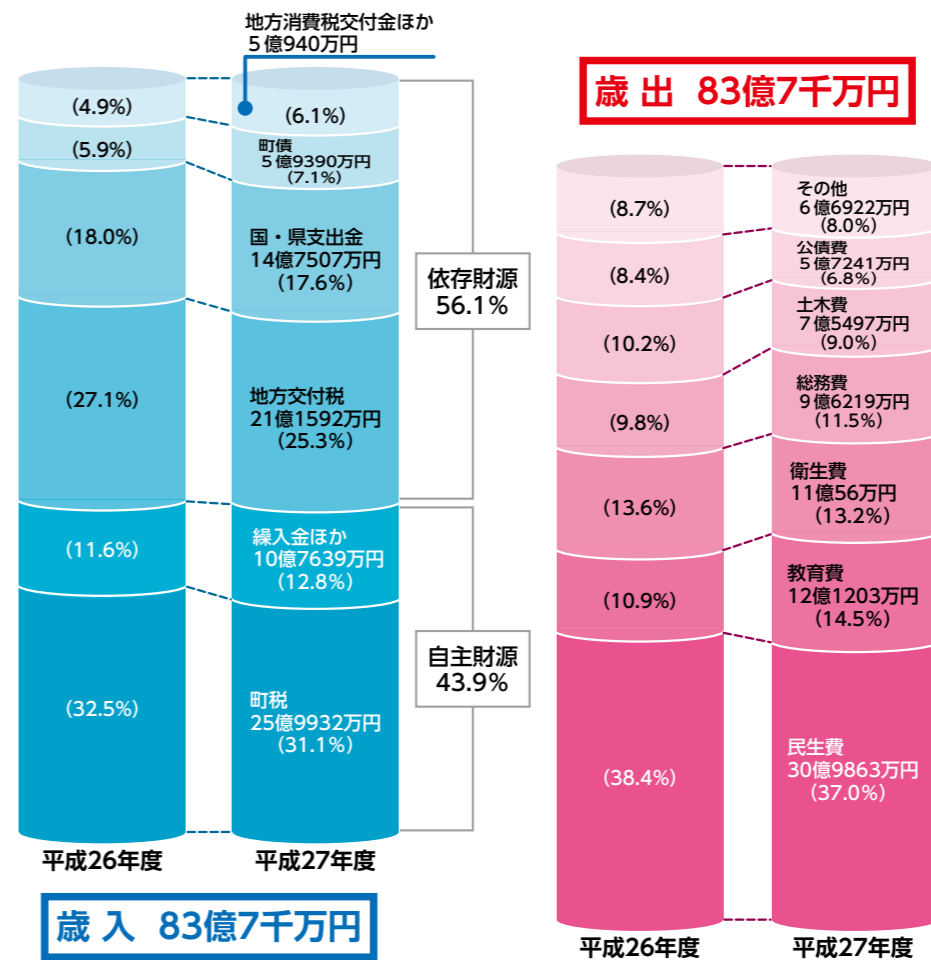
#### 須恵町独自の待機児童支援事業スタート

子ども・子育て支援の新規事業として、平成27年4月から須恵町独自の待機児童支援事業がスタートし、1104万円の事業費が計上されました。

認可保育所に入所できず、届出保育所を利用している児童の保護者に対して、経済的負担を軽減することを目的として、保育料差額の半額を、限度額の範囲内で支給するものです。

また、総務費では、統一地方選挙の費用2087万5千円、公共施設等総合管理計画策定業務委託料1千万円、自治体クラウドサービス提供業務および社会保障・番号制度システムの導入経費などが増額要素となり、9億6219万1千円（24%増）となりました。その他、ごみ袋製作費3545万6千円、通学路交通安全対策工事請負費1千万円、南部三町モ

#### 歳出 83億7千万円



※1万円未満は四捨五入しており、合計額が一部一致しません。

1ターサイレン吹鳴システム整備工事負担金2200万円、中学校ランチサービス業務委託料3040万円、須恵中学校校舎外壁改修事業費5200万円などが計上されています。

#### ※ 債務負担行為

- ▽アザレア幼児園新築工事  
期間 平成27年度～28年度  
限度額 7億5千万円
  - ▽ネットワーク・無線スポット機器リース  
期間 平成27年度～32年度  
限度額 4100万円
  - ▽コンビニ交付対応機器リース  
期間 平成27年度～32年度  
限度額 1600万円
- などが設定されています。

（全員賛成で可決）

※債務負担行為  
1つの事業や事務が単年度で終了せず、後年度においても負担（支出）が必要になる場合に、あらかじめ後年度の債務を決めておくこと。

27年度の事業は、6～7ページの「事業の目玉」でもご紹介しています。

### 平成27年度 各特別会計予算 (いずれも全員賛成で可決) ※1万円未満四捨五入

水道事業会計  
＜収益的支出＞  
**5億8942万円**  
前年度比 1376万円増 (2.4%)

＜資本的支出＞  
**3億3920万円**  
前年度比 5402万円減 (-13.7%)

公共下水道事業特別会計  
**12億700万円**  
前年度比 1239万円増 (1.0%)

農業集落排水事業特別会計  
**7800万円**  
前年度比 147万円減 (-1.8%)

国民健康保険特別会計  
**38億7500万円**  
前年度比 5億3186万円増 (15.9%)

後期高齢者医療特別会計  
**2億8800万円**  
前年度比 2131万円増 (8.0%)